

適材適所で効果的に被覆

スケルトン
防災コーティング

——茨城県龍ヶ崎市——

茨城県南部に位置する龍ヶ崎市は、管理する長さ15m以上の橋について、その建設年度が不明なものが少なからず含まれていることを念頭に、予防保全による維持推進のため令和4年から順次、修繕工事を進めています。

このうち森林公園に近い「ぬく森通り」にかかる歩道橋では、コンクリート保護のため岡三リビック提供的「スケルトン防災コーティング」3種を施工。仕上がりが透明なため、施工後も目視での経過観察が容易で維持管理の平易化に貢献します。

工事では、多彩なラインナップのうち、中空床版下面にはASR（アルカリ骨材反応）対策とはく落対策として「超薄膜スケルトンはく落防災コーティング」が、地覆部の天端と内側には防水を目的として「スケルトンクリアーコーティングASR仕様」が。また、橋脚部には表面保護



工とはく落対策として「スケルトンクリアーコーティング」が採用されました。

「スケルトン防災コーティング」は、基本性能として施工後の塗膜からの水蒸気透過性能を有しており、これにより塗膜の膨れなどを予防します。

「超薄膜スケルトンはく落防災コーティング」と「スケルトンクリアーコーティングASR仕様」は、阪神高速道路（株）の表面保護工種別「ASR F種」の規格（透湿性能、ひび割れ可視性ほか）を満足しています。

材料も工程もシンプルな「スケルトン防災コーティング」は迅速な修繕工事の推進をバックアップします。



スケルトンクリアーコーティング
ASR対策仕様

超薄膜スケルトン
はく落防災コーティング

スケルトンクリアーコーティング

工事概要

施主：龍ヶ崎市役所
工事名：5 繰国補メン補第1号
8-2号橋補修工事
施工会社：増川建設株式会社
商品名：スケルトン防災コーティング
3種総計 923.8m²

私はこの中でも「コースレース」をメインとして全国各地の大会に出場しています。競技を始める前は、海を浜辺から眺めているだけでしたが、実際に海に出てみると、日常とは違う特別な景色と時間が広がっていました。皆さんも海に行く機会がありましたら、ぜひ「海からの景色」を想像してみてください。そしてもし興味を持つていただけたら、ワインドサーフィンを体験してみてはいかがでしょうか。風とともに海を駆ける感覚は、きっと忘れなくなると思います。

ワインドサーフィンには大きく分けて三つのスタイルがあります。
・フリースタイル…自由に海上を走り、Sea Walkを楽しむスタイル
・ウェイブ…波を利用してジャンプやターンを行い、技術を競うスタイル
・コースレース…海上に設置されたマークを、他選手より早く回航する競技

私が取り組んでいる「ワインドサーフィン」は、サーフボードにヨットの帆を組み合わせた道具を使い、風の力で海上を走るマリンスポーツです。滑走状態になると、最高速度は時速百キロ近くに達し、荒れた海では船よりも速いといわれています。

ワインドサーフィン
リバイブ創新部
齋藤海斗

OFF TOPIC

岡三リビック 商品群

道路・盛土	多数アンカー式補強土壁工法	トリグリッドEX	パラリンク	フラットパネル	RRR工法	EDO-EPS工法
ダイプラハウエル管	法面・防災	多機能フィルター	ミニアンカーDO	PDR工法	サビレス100	
維持・管理	ARISライナー工法	SWライナー工法	RCGインナーシリカ	Tn-p工法	ローマットHDB	
鉄鋼建材	ライナープレート	コルゲートパイプ	景観・環境	ロッキーステージ	斜面いろどり工法	フォトリックアート

OKASAN MONTHLY

岡三マンスリー 2026年1月

No. 304

経済性・環境性に優れた擁壁を構築

沖繩・
石垣島

ジオセル擁壁工法

沖縄県の石垣島では、地場農業の競争力向上や効率化を目指し様々な施策を実施。その内容は耕地の再編から道路環境の整備まで多岐にわたります。

島東岸のここ伊野田北地区では、
ほ場整備に伴う切土法面工において
沖縄リビック提供の「ジオセル擁壁
工法」が採用されました。

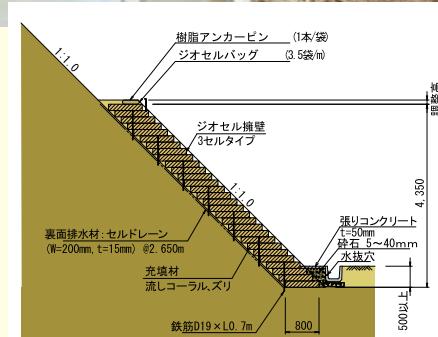
本地区は山裾に位置し傾斜地を切り盛りすることでほ場を造成する計画となっており、当該施工箇所は切土後に法面からの湧水が確認されるなど、これらに対応した工法選定が重要となっていました。

従来こうした場所では、沖縄ならではの琉球石灰岩による石積み擁壁が用いられてきましたが、近年は状



態の良い材料を揃えることが困難になりつつあり、その代替として施工性（施工が安易）、安全性（湧水の排水可、法面への追従）、環境との調和（植生可能）及び経済性（費用）等が比較検討されました。

ジオセル擁壁工法はハニカム状に展開したジオシンセティックス材により中詰め土を拘束、安定した法面を構築する工法で、軽量な材料での迅速な施工や、中詰めに現地発生土を有効利用できるなど、様々な利点を備えています。



工事概要

施 主: 八重山農林水産振興センター
農林水産整備課

工事名:伊野田北地区ほ場整備工事 (R5)
施工会社:(株)大城組・(有)東洋工業 JV
商品名:ジオセル擁壁工法 500m²

主な用途はデータバックアップ用で、それもグーグルやマイクロソフトなどＩＴ大手がデータ復旧手段のひとつとして採用し実際のトラブルでも活躍している。テープデータはレスポンス性に劣るが、非稼働時の消費電力が低くメディアが長寿命な点が、そうした用途にぴったりだという。

一方で、コンピュータの世界では、その初期から磁気テープが活用され、ホストコンピュータ用のオーブンリールテープやP/C用のカセットテープなどが活躍してきた。

当時のオーブンリールの容量は五〇MBがせいぜいで、あつたため、やがて記憶媒体はより容量の大きい他の技術に移行したが、実はその裏で磁気テープもとんでもない進化を遂げていて、現在ではカートリッジ一本で一五〇TBもの容量を持つ製品も出てきている。

かつて音楽を録音再生する媒体といえばカセットテープが唯一無二の時代があつた。頭出しの難しさなど今見れば不便な面も少なくなかつたが、ミニディスクなどデジタルデータ化の時代を経て近年、音楽トレンドの中でアナログ回帰の流れがあり、カセットプレー ヤーの新機種が出たり、新譜をカセットやLPレコードで発売する大物アーティストがいたりしている。

徒然月記

記：編集 T



岡三リビック株式会社

東京都港区港南1-8-27 日新ビル 03-5782-9080

東京都港区港南1-8-27 日新ビル

03-5782-9080



札幌・盛岡・仙台・高崎・東京・新潟・金沢・長野
静岡・名古屋・大阪・米子・広島・高松・松山・福岡
鹿児島・沖縄リピック・岡三リピックベトナム